

シルバー だより



令和2年10月14日 県知事・県シルバー表彰を受けられた皆さんと

新年のごあいさつ

会長 加藤 紘 司

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、東京オリンピック・パラリンピックを始め様々な事業やイベントが延期や中止になる中、会員の皆様には各分野における就業にご精励いただくとともにセンター事業にご協力いただき、深く感謝申し上げます。

さて、我が国においては、ますます少子高齢化が進み人口が減少している中で成長力を確保するためには働く意欲のある高齢者が活躍できる「生涯現役社会」を実現することがますます重要となっております。このような中、シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供するなどにより、高齢者の「居場所」と「出番」を創り、「生涯現役社会」の実現に寄与しているところですが、まだまだ多くの働く意欲のある高齢者が潜在しているとされております。当センターでも、さらなる会員拡大と就業機会の拡充を目指し、様々な取り組みを実施することといたしております。そのためにも、お客様はもとより会員の皆様にとっても魅力あるセンターとなるようさらに努力して参りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

結びに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ新年のあいさついたします。

令和2年度
愛知県シルバー人材センター

県知事・連合会表彰

10月13日(火)、ウィルあいち(愛知県女性総合センター)において、県シルバー人材センター連合会事業推進交流大会が開催され、次の皆さんが表彰されました。

当日は、新型コロナの影響により出席者が制限されたため、翌14日(水)に多世代交流館において会長より表彰状の贈呈を行いました。

★愛知県知事表彰

〈長寿会員〉 山田 剛

多くの方とふれあうことができ、健康で仕事ができることに感謝しています。お客様からお礼の言葉をいただく事が、自分の張り合いとなっています。



えむお
前田大陸男
松井 ミセ(写真) [敬称略]



★愛知県シルバー人材センター連合会会長表彰

〈模範会員〉 酒井 昇 杉浦 信子
稲葉美代子 室山 利夫

新型コロナウイルス感染を防ぐために!

一人ひとりの意識が大切です。自分や大切な人のために予防対策を万全にしましょう!



※ 高齢者や基礎疾患のある方などは重症になりやすいので特に意識して予防対策を行ってください。

●手洗いの徹底

手の甲や指先、指と指の間、手首などは汚れが残りやすいので意識して洗きましょう。



手洗い

●健康管理の徹底

発熱などの風邪の症状がある場合は、仕事仲間に相談して仕事を休むようにしましょう。

※事務局にも連絡をお願いします!



●マスク、咳エチケットの徹底

- 外出時、人が多い所へ行く場合はマスクを着用しましょう。
- 咳やくしゃみをする際はハンカチや袖の内側などで口や鼻を覆うなど咳エチケットにご協力ください。



咳エチケット

●スマートフォンがある方は、「新型コロナウイルス接触確認アプリ」(通称:ココア)を活用しましょう。

厚生労働省が発表しているスマートフォン向けの「新型コロナウイルス接触確認アプリ」は、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について通知を受け取ることができます。簡単に登録できます。ぜひご利用ください。

Androidの方

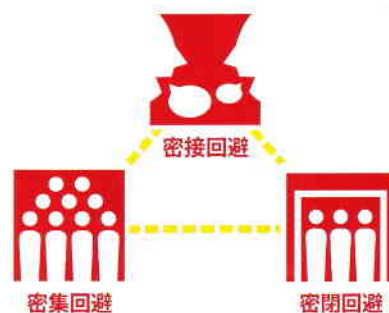


iPhoneの方



●「3密」に気を付けましょう。

- 「密集」、「密閉」、「密接」を避け、「ゼロ密」になるように心がけましょう。
- 屋外でも、密集や密接に気を付けましょう。



生きがいと 地域のニーズを 結びます

いつまでも 働く喜び 無事故から

高齢者に多い、ペダル踏み間違い急発進等を抑制する

後付けの安全運転支援装置 補助金制度のご案内

尾張旭市では、65歳以上のドライバーのペダル踏み間違いによる交通事故を防止するため、安全運転支援装置（後付けのペダル踏み間違い急発進等制御装置）の設置費の一部を補助しています。（令和2年4月1日以降に取り付けたものが対象です。）

●補助対象者 ※次の要件をすべて満たす人

- ①令和3年3月31日時点で満65歳以上（昭和31年4月1日以前生まれ）の人
- ②市内に住所を有し、有効期限内の運転免許証を保有している人
- ③市税を滞納していない人



●補助金額

後付けの安全運転支援装置を購入した場合、設置費の80%を補助

【障害物検知機能付き】 上限32,000円/件 【障害物検知機能なし】 上限16,000円/件

●申込方法

設置後申請書に必要な添付書類を添えて、令和3年3月1日までに尾張旭市役所市民活動課に申し込んでください。

※ 詳しくは市役所市民活動課（☎0561-76-8128）にお問い合わせください。

事務局からのお知らせ

1 安全委員会による安全就業パトロール

9月24日(木)、市シルバー人材センターの安全委員会（理事4名と事務局）による安全就業パトロールが、個人宅での草刈り作業と庭木せん定で実施され、安全保護具の着用や飛び石対策など、安全就業に対する点検が行われました。



安全就業パトロール



家事援助調理講習会

2 家事援助調理講習会 （東部市民センター）

10月21日(水)、12月16日(水)に調理講習会が開催され、1回目は旬の食材を使い「ツナと玉ねぎの卵とじ」「旬野菜の焼きサラダ」などを、2回目は「ポテトコロッケ」のほか正月用の「たつくり」「なます」などを作りました。男性の参加者が多く、皆さん楽しく料理の基礎を学ぶことができました。



3 少量危険物保管庫が完成

草刈や剪定などで使用するガソリン等の危険物を保管する少量危険物保管庫が12月1日(火)に多世代交流館の東側敷地内に完成しました。



完成した少量危険物保管庫

4 刈払い機取扱作業者技能講習会(多世代交流館他)

12月10日(木)、県シルバー人材センター連合会と共催で刈払い機取扱作業者技能講習会を開催しました。当日は10の方が参加され、刈払い機に関する知識、点検・整備、作業などについて講師から説明を受けました。



刈払い機取扱作業者技能講習会

5 令和3年度定時総会の予定

開催日 令和3年6月16日(水)
会場 文化会館 あさひのホール

作業現場訪問④

旭平和墓園清掃業務



尾張旭市が運営する「旭平和墓園」を訪問しました。今年4月より“合葬式墓地と駐車場の拡張”で新たに清掃範囲(墓地を除く通路と駐車場)が広くなり2名で清掃作業をしています。

当日の作業者は加藤良光さんで、4月より新しくこの仕事を週3日、一日3時間されています。加藤さんは「仕事時間は7時からと朝早いですが、一人作業なので自分のペースで頑張れます。」とのことでした。〔玉置〕

地域班活動だより

★第11班 交流会報告★

第11班は本地ヶ原地区の会員で構成され、11月15日(日)に31人中21人が参加し、北本地ヶ原ふれあい会館周辺の草刈り、草取りを実施しました。20袋ものたくさんのゴミを集めました。

例年であれば終了後懇親会を行うところですが、新型コロナ禍であるため中止し、参加者に割り子弁当を配付しました。来期はコロナが終息していることを願っています。

〔池田〕



編集 後記

振り返ると昨年は新型コロナウイルスに明け暮れた一年だった。今日まで医療従事者の身を挺した取り組みにより救われた人も多いことと思う。コロナの正体もかなり解明されてきたが、感染拡大は止まることなく、医療提供体制は逼迫し、これまでで最も深刻な局面にある。国内外でワクチンの開発も進み、海外ではワクチン接種も始まった。コロナによって職を失った人、内定の取り消し、退学に追い込まれている学生など人生が大きく変わった人は数えきれない。コロナには誰でもかかる可能性がある。正しく感染予防対策をして日常生活を送りたいものだ。〔神原〕

原稿募集!

広報委員会では、「シルバーだより」の原稿を募集しています。
◎センター活動、趣味、体験談、健康法など
※200～400字程度
詳しくは事務局まで